

代表者又は法人の役員が専任の不動産鑑定士となる場合、申請者(役員)の略歴書に「専任不動産鑑定士」の文言を表題部分に記入すれば省略可。

専任不動産鑑定士の略歴

| | | | |
|--------|--------------------------|---|---------|
| 現住所 | 広島県広島市中区〇〇町〇—〇—〇 | | |
| 氏名 | 広島 太郎 | 明大昭 生年月日 | 〇〇年〇月〇日 |
| 不動産鑑定士 | 登録番号 第77777号 | 登録年月日 | 〇〇年〇月〇日 |
| 主な職歴 | 〇〇年〇月 □□不動産鑑定(株)入社 | | |
| | 〇〇年〇月 □□不動産鑑定(株) 広島支所長就任 | | |
| | 〇〇年〇月 □□不動産鑑定(株) 退社 | | |
| | 年 月 | <ul style="list-style-type: none">・入社や退社年月日・役員の就任や退任・常勤・非常勤の別・出向・出向解除 など | |
| | 年 月 | | |
| | 年 月 | | |
| | 年 月 | | |
| | 年 月 | | |

上記のとおり相違ありません

〇〇年〇月〇日

本人が署名

氏名 広島 太郎

(摘要) 職歴が記載できない場合は、別紙に書いて添付してください。